

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地区全体の高齢化率は区平均と比べ低く、64歳までの世代の人口が増加しています。一方で、エリア内の高低差が80m近くあり、かつ公共交通機関が少ないため、商店のある駅前への移動には特に高齢者層を中心として困難が伴います。加えて、自治会や地区社協の今後の継続に向けた担い手確保が課題として挙げられます。

上記状況において、移動手段の喪失や身体機能の低下による引きこもり予防を目的とした、買物支援やケアプラザ以外での活動の場の創出と継続支援に取り組んで行く必要があります。また、地域福祉保健計画を活用した多世代交流にも取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自主活動グループに対し、運営継続等の困りごとを相談できることを周知する。 また、それぞれの困りごとに対応ができるよう、地域や関係機関と連携し、情報収集や共有、検討を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	第4期地域福祉保健計画案の作成のための課題収集、地域の声の吸い上げを目的とした、地区懇談会を開催する。 上記で得た課題と声を基に、ほっとなまちづくり委員会と共に、地域福祉保健計画案を作成する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	移動支援である「仏向ふれあいワゴン」について、引き続き地域の移動の問題解決に地域と一丸となって取り組むと共に、他地区へのノウハウや車両のシェアリングの検討も実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	筋トレとお出かけ意欲の関係性について、大学の調査に協力。モニター、地域活動、仏向ふれあいワゴン利用者に協力いただき、モニタリングを実施。結果を地域にフィードバックする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢者部門だけではなく、精神等障がいも含めた世帯全体の支援が必要なケースを地域ケア会議で取り上げ、多問題世帯支援のための連携と地域づくりに取り組む。 そのために基幹相談支援センター等に地域ケア会議へのケース提案を依頼し、それをテーマとした個別ケース地域ケア会議を実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度横浜市仏向地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスの利用に際しては、区の作成する居宅介護支援事業所空き情報一覧を使用し、利用者やその家族による主体的な選択を支援します。 居宅介護支援事業についても、自法人の利益に偏ることなく、利用者本位のサービス提供実現のため、サービス事業所紹介の際には、必ず複数の事業所を案内します。	全職員を対象に、年1回以上「個人情報保護」に関する研修を実施。個人情報が含まれる書類等のやり取りについては、手渡しもしくは郵送のみとし、FAXでのやり取りを禁止。 また事故防止については、法定点検実施を遵守して予防に取り組むと共に、発生時(ヒヤリハット含)には、再発防止策を検討し、全職員への共有と防止策実行を徹底していきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターとの日頃からの情報共有・協力体制が構築でき、多部門協働による地域支援を展開します。	専門職として提供するサービス(=ケアマネジメント)の水準向上のため、医療や障がい支援部門との連携強化を図ります。また、実習生の受け入れを積極的に行い、将来的な高齢化に備えた後進の育成も行います。最後に、一層の地域貢献のため、指定管理部門と連携して情報収集とニーズ把握を進め、新たな地域資源開発に取り組んでいきます。
職員体制	看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士各1名	主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,386,482		19,386,482		19,386,482	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	130,000		130,000		130,000	
雑入	53,000	0	53,000	0	53,000	
印刷代	3,000		3,000		3,000	
自動販売機手数料	47,000		47,000		47,000	
その他	3,000		3,000		3,000	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	23,969,651	0	23,969,651	0	23,969,651	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,555,775	0	11,555,775	0	11,555,775	
本俸	8,290,590		8,290,590		8,290,590	
社会保険料	839,685		839,685		839,685	
手当計	2,254,560		2,254,560		2,254,560	
健康診断費	53,130		53,130		53,130	
勤労者福祉共済掛金	83,160		83,160		83,160	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	28,875		28,875		28,875	
その他	5,775		5,775		5,775	
事務費	2,612,000	0	2,612,000	0	2,612,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	1,358,000		1,358,000		1,358,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	0	10,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,000		10,000		10,000	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	580,000		580,000		580,000	
事業費	1,063,482	0	1,063,482	0	1,063,482	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,021,482		1,021,482		1,021,482	
その他	0		0		0	
管理費	9,759,000	0	9,759,000	0	9,759,000	
光熱水費	2,785,000		2,785,000		2,785,000	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	198,000	0	198,000	0	198,000	
空調衛生設備保守	57,000		57,000		57,000	
消防設備保守	41,000		41,000		41,000	
電気設備保守	78,000		78,000		78,000	
害虫駆除清掃保守	22,000		22,000		22,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,155,000	0	1,155,000	0	1,155,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,155,000		1,155,000		1,155,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	26,619,257	0	26,619,257	0	26,619,257	
差引	△ 2,649,606	0	△ 2,649,606	0	△ 2,649,606	

自主事業費 収入	130,000	0	130,000	0	130,000	
自主事業費 支出	1,021,482	0	1,021,482	0	1,021,482	
自主事業 収支	△ 891,482	0	△ 891,482	0	△ 891,482	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	47,000	0	47,000	0	47,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	37,000	0	37,000	0	37,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,542,963		23,542,963		23,542,963	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		2,035,000		2,035,000	
雑入	500	0	500	0	500	
印刷代	500		500		500	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	31,527,463	0	31,527,463	0	31,527,463	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,212,210	0	26,212,210	0	26,212,210	
本俸	13,762,061		13,762,061		13,762,061	
社会保険料	3,396,915		3,396,915		3,396,915	
手当計	8,241,098		8,241,098		8,241,098	
健康診断費	36,442		36,442		36,442	
勤労者福祉共済掛金	419,083		419,083		419,083	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	174,401		174,401		174,401	
その他	182,210		182,210		182,210	
事務費	1,907,000	0	1,907,000	0	1,907,000	
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	120,000		120,000		120,000	
通信費	230,000		230,000		230,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	100,000		100,000		100,000	
事業費	1,641,963	0	1,641,963	0	1,641,963	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	542,963		542,963		542,963	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算:指定額
その他	0		0		0	
管理費	2,724,000	0	2,724,000	0	2,724,000	
光熱水費	718,300		718,300		718,300	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費	27,000		27,000		27,000	
設備保全費	203,700	0	203,700	0	203,700	
空調衛生設備保守	151,000		151,000		151,000	
消防設備保守	11,000		11,000		11,000	
電気設備保守	21,000		21,000		21,000	
害虫駆除清掃保守	5,700		5,700		5,700	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	15,000		15,000		15,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	32,611,173	0	32,611,173	0	32,611,173	
差引	△ 1,083,710	0	△ 1,083,710	0	△ 1,083,710	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,011,963	0	1,011,963	0	1,011,963	
自主事業 収支	△ 1,011,963	0	△ 1,011,963	0	△ 1,011,963	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書<介護保険事業分>

施設名：横浜市仏向地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	9,600		9,600	25,639		25,639			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	9,600	0	9,600	25,639	0	25,639	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	0		0	18,554		18,554			0			0			0
	事務費			0	0		0	1,440		1,440			0			0			0
	事業費			0	0		0	69		69			0			0			0
	管理費			0	0		0	521		521			0			0			0
	その他	0	0	0	6,252	0	6,252	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	6,252		6,252			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	6,252	0	6,252	20,584	0	20,584	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	3,348	0	3,348	5,055	0	5,055	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	お部屋の開放	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育て中の親子の居場所をつくることで、子供同士、または親同士の交流を図ることを目的に開催する。	3:養育者及び乳幼児		出入り自由、プログラム無しの気軽に立ち寄れる親子の居場所、交流の場として開放。ケアプラザの自主事業終了後や育児相談後に実施する。		
2	どんぐりリング	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育て中の親子を対象にコミュニケーション作りの支援と、親または子供同士の交流を図ることを目的に開催する。	3:養育者及び乳幼児		・保育ボランティアかかるともキッズを講師に実施。季節の行事や親子で遊べる手遊びや工作を参加者親子と共に楽しむ。 ・年12回。毎月第3火曜日 10:00～11:30		
3	大きなお絵かきしよう	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域の子供達を対象に、普段できない大きな窓ガラスに自由な発想で「お絵かき」を楽しんでもらうことで、室内で遊ぶ場の少ない地域で親子の居場所として実施。	3:養育者及び乳幼児		・会場：エントランスホール ・実施日：開館日 9時～17時		
4	障がい者施設自主製品販売	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	障がい者施設の自主製品販売の支援をするのと同時に地域の方々との交流を目的に実施。	5:地域		・子育て支援事業の終了時や地域の方々が多数集まる事業で実施。		
5	囲碁・将棋クラブ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	同じ趣味をもつ男性高齢者の地域交流の場として実施。夏休みなど学校の長期休暇の時は小学生と交流する。	1:高齢者		・毎週火曜日 13:00～17:00 ・月末最終週のみ月曜日 ・活動内容:初心者から上級者まで気軽に楽しむ囲碁と将棋のクラブ。		
6	わんあつが教室	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育てが大変と感じている親子を対象にコミュニケーションを行い五感を刺激することで子供の発達を促す。また子供への正しい関わり方を親子に理解してもらうことで、その後の生活においても子育てに対する悩みを軽減することを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・対象:子育てが大変...育てにくさなど感じているお母さん(お父さん)とそのお子さん(未就園児) ・毎月第3金曜日 10:30～11:30		
7	ボランティア交流会	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	ボランティア登録を定期的に活動していただいているボランティアさんに感謝の意をお伝えするとともに、活動内容が違い交流する機会の少ないボランティア同士の交流を深める。また今後もボランティア活動を継続していただけるよう実施。	5:地域		・年1回 6月初旬。 ・対象:仏向地域ケアプラザエリアでボランティア活動を積極的に行っている団体または個人。		
8	語りべと歩くまち「仏向の畑めぐり」	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	ウォーキングをしながらまちの魅力を再発見するとともに、地域の方々との交流を図る。高齢者の見守りボランティアを募集し運営にも携わっていただき、街の担い手育成も同時に行う。	5:地域		・年1回 6月下旬。 ・対象者:2時間のウォーキングが可能な方。高齢者の見守りボランティアができる方。		
9	仏向農園	平成28年度	7共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	高齢者の引きこもり防止に仏向ケアプラザの周辺にある畑を利用して野菜作りを実施。収穫した作物を利用して地域交流を促進する。	5:地域		・年15回(苗植え、雑草取り、収穫) ・場所:仏向町の農家よりお借りした畑。		
10	仏向ミュージックカフェ	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域住民へ多人数で歌を歌う機会の提供と交流の場として定期的な開催を続ける。また、二次予防対象者把握の場としても活用する。	1:高齢者		・年11回 毎月第3土曜日 14:00～15:30 (8月お休み)		
11	仏向レコードカフェ	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々がほっと一息つける居場所をつくり、地域の方々の交流を図ることを目的に実施。高齢者、精神障がい者、認知症の方々が主に参加している。ボランティアの協力を得て実施。	1:高齢者		・年12回 毎月第4土曜日 13:30～15:30		
12	ぼ・て・とクラブ	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	主目的を認知症予防に繋がる閉じこもり予防に設定。「自分は認知症ではない」と思っている方にも参加頂けるよう、名称から「認知症カフェ」の文言を落として開催し、幅広い参加に繋げる。	5:地域		年6回 偶数月 キャラバンメイトと共催。		
13	仏向ふくろう文庫	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	本の貸し出しコーナーを設けることで、仏向地域ケアプラザを身近な存在に感じていただき、広く仏向地域の方に来館していただくことを目的に実施。情報発信コーナーの隣に設置し、本の貸し借りだけでなく、また、仏向地域ケアプラザからの情報発信の場としても活用する。	5:地域		場 所:ケアプラザ受付と掲示板の間 日 時:開館日 9:00～21:00		
14	【生涯学習】ボールペン講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	「生涯学習」と銘打ち、継続的に講座を開くことで、現時点では介護サービスが必要としない地域の高齢者の参加を促す。この講座は、「ボールペン字」という日常生活に密着し結び付き部分テーマとして扱い、「介護」色を薄めることでこれまでケアプラザの事業に参加できなかった方の参加を狙います。これによって、引きこもりを予防し、認知症等の介護が必要になる状態への進行の予防を目指す。	5:地域		年11回 毎月第2水曜日 13:30～15:00 (8月はお休み)		
15	ベタンクの会	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	高齢者でも無理なく楽しめる室内スポーツ(ベタンク)を通して交流の場の提供と仲間づくりを目的に実施。	1:高齢者		年12回 毎月第3月曜日 13:00～15:00		
16	親子でリズム遊び	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	未就園児とその親を対象にリズム遊びを通して、親子のスキンシップを図ると共に参加者同士の交流を促す。また、心地よい音楽に合わせリズムをとることで親子共々、リラックスでき、リフレッシュの場として実施。	3:養育者及び乳幼児		年2回 6月と3月 ①10:30～11:30(1歳～3歳児とその親) ②13:00～14:00(1か月～1歳児とその親)		
17	仏向ほっとなまづくり懇談会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地区で活動中の各種委員・団体・施設などの顔の見える関係づくり。また、今年度はお互いの活動をより知って頂きたいことを念頭にいたった仕掛けを実施。地区内の連携強化に向けて、お互いに協力出来る所や共通の困り事などを洗い出し、今後の仏向ほっとなまづくりの活動に反映させていく。	5:地域		・年1回 6月 ・仏向地区社会福祉協議会、保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区社会福祉協議会と共催		
18	森のコーラス隊	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々と仏向地域にある障がい者施設、たちほだかの障がい者の方々と一緒に、合唱を楽しむ。地域においてコーラス発表ができるボランティア活動サークルを目指す。趣味の会にとどまらず、地域における障がい者の理解とボランティア育成を目的に実施。	5:地域		・年11回 毎月第2金曜日 10:30～12:00(8月お休み) ・会場 偶数月 仏向地域ケアプラザ 奇数月 たちほだか		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	じゃがいも収穫祭	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	障がい者とその家族と地域の方々との交流の場を設け、お互いの理解をより深める。自然に障がい児・者と地域の方々がかきあそばさるまじつきを目指し実施する。子育て中の親子にも参加を呼びかけ多世代交流を目指す。	5:地域		・年1回 6月 じゃがいもの収穫後に実施。		
20	公園であそぼう!	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	乳幼児の親子の外遊びが減っている昨今、外遊びの大切さや楽しさを地域の親子に伝える。また地域に向いて、子育て支援をしてくださる方の発掘と育成を目的に行う。さらに仏向地域ケアプラザの子育て支援事業についての情報発信の場として、情報収集の場として活用する。	3:養育者及び乳幼児		年1回 10月 会場:仏向原ふれあい公園 共催:仏向地区社会福祉協議会 子育て支援連絡会		
21	幼稚園ママに幼稚園のことを聞いちゃおう!	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	幼稚園遊びに悩んでいるお母さんに向けて幼稚園に在園中のママが「ママ目線」で幼稚園を遠く離れた手や保護者の集まりほどのくらくあるのかなど疑問を直接聞く場を設け、子育て中のママの交流と情報交換を目的に実施する。	3:養育者及び乳幼児		年1回 6月 10:00~11:00 共催:保土ヶ谷区地域子育て支援拠点 こっころ		
22	館内利用団体交流会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	館内利用団体を対象に、団体同士の親睦を回り仏向地域ケアプラザの社会資源を広げていくことを目的に開催。	5:地域		年1回 開催時期未定		
23	理学療法士から学ぶ、元気な足、腰作り介護予防講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域は、山坂あり、高齢者がロコモ関連疾患になると閉じこもり傾向になりがち。介護予防の観点で、運動の必要性を学ぶ。	1:高齢者		睦が丘地区対象 会場:睦が丘自治会館 年1回		
24	サマーボランティア	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	中学生、高校生を対象にボランティア育成を目的に夏休みに実施。子育て中の親子や高齢者との世代間交流を通して地域や福祉について実際に活動する中で学ぶ。	4:子ども・青少年		7月、8月休み期間 会場:仏向地域ケアプラザ 多目的ホール 仏向地域ケアプラザ デイサービス 共催:仏向地区社会福祉協議会		
25	裁縫ボランティアの会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域において、交流の場を求めている方やボランティア活動を行いたい方を対象に実施。地域の方々気軽に集まりおしゃべりを楽しみながら縫い物づくりなどの裁縫を行いボランティア活動につなげていく。	1:高齢者		年12回 毎月第4日曜日 10:00~12:00		
26	出張講座	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザエリアで、交通の便が悪く、ケアプラザで実施している自主事業に参加することが困難な地域に向き、出張講習会を開催する。また地域の情報収集、ケアプラザからの情報発信の場として活用する。	1:高齢者		年3回 共催:各自治会や老人会 会場:仏向ケアプラザエリアの自治会館		
27	仏向原ふれあい公園協働農園	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	平成31年4月開園した仏向原ふれあい公園にある協働農園で農作業から収穫物の調理を通して地域の多世代交流を行う。	5:地域		年8回 会場:仏向原ふれあい公園、仏向地域ケアプラザ調理室、多目的ホール 共催:横浜植木株式会社		
28	懐かしいそろばんで脳トレ講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	再び珠算に触れ実施していくことで、脳活性化をはかり、認知症を予防する。	1:高齢者		地域住民 会場:仏向ケアプラザ 多目的ホール 5月29日(水) 13:30~15:00		
29	ガイドボランティア講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザでガイドボランティア講座を開催し、地域の方々障がいについての理解を深め、障がい児・者と関わるボランティア活動につながることを目的に実施。	5:地域		年3回 9月~10月 会場:神奈川県立保土ヶ谷公園 共催:保土ヶ谷区社会福祉協議会 神奈川県立保土ヶ谷公園		
30	ほっとフレンズ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がい理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	2:障害児・者		年2回 共催:保土ヶ谷区7ヶアプラザ、保土ヶ谷区こども家庭支援課、ほどがや地域活動ホームゆめ、神奈川県立保土ヶ谷養護学校、保土ヶ谷区社会福祉協議会、ほどがや希望の家、すみれ園		
31	仏向地域ケアプラザ祭り	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	利用団体の発表の場として、また団体同士の横のつながりや地域の絆を深めることを目的とする。土曜日に開催することで普段ケアプラザに来られない方にも、ケアプラザの機能を周知することを目的として開催する。仏向地区社会福祉協議会と協力して将来、まちの担い手となる若い世代の参加者が増加するよう意識して計画している。	5:地域		年1回 共催:仏向地区社会福祉協議会		
32	仏向小学校福祉教育(高齢者疑似体験)	平成28年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	今後、地域を支えていくことになる子どもたちに向けて、高齢者が実際にどんな状態を歩いているかを着衣を装着して体験する。この体験を通して、自分たちにはどういったことができるかを考えてもらい、地域の福祉保健活動へつながる。	4:子ども・青少年		対象:仏向小学校児童 年1回 会場:仏向小学校 共催:保土ヶ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会		
33	身体障害者施設たちほどがや「にこにこ祭」への参加	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	①地域住民や施設関係者が多数来場する地域施設の祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ②地域ケアプラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③誰もか担い手になれるという観点から地域にある施設間の連携を深めることを目的とする。	2:障害児・者		年1回 10月 会場:たちほどがや		
34	学齢障がい児余暇支援事業ダンス発表・交流会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	①岩崎地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ、川島地域ケアプラザで実施している学齢障がい児余暇支援事業の参加者同士の「新たな出会いの場」となるキッカケづくりと交流を目的に実施 ②日頃の活動の成果を発表する場の提供を目的とし地域住民に向けた障がい理解の普及啓発を図る	2:障害児・者		年1回 11月 会場:岩崎地域ケアプラザ 共催:岩崎地域ケアプラザ 川島地域ケアプラザ		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5: 地域		年1回 10月		
36	しめ飾り作り講座	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々の要望が高く、年末に、お正月に玄關先に飾るしめ飾りを作成し、地域の方々と共に季節の行事を楽しみ親睦を図る。	5: 地域		年1回 12月		
37	絵本読み聞かせとわらべうた	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	保土ヶ谷図書館に近く、本に親しむ機会をもちにくい地域性を考え、子育て中の親子を対象に実施。絵本の読み聞かせとわらべうたを通して親子のふれあいと交流の大切さを楽しみながら学ぶ。	3: 養育者及び乳幼児		年3回 6月、10月、2月		
38	昭和歌謡を唄おう	令和元年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	「仏向ふりカフェ」を実施するにあたって、カフェ事業のPRと地域住民へ娯楽を提供する一環として昭和歌謡を参加者で唄う事業を開催。将来的に、登録サークル等呼びかけて、定期的に開催することで、多世代の方に対してケアプラザの周知を目指すと同時に、サークルの発表の場として定着させる。	5: 地域		毎月第2月曜日 11:00～11:30		
39	ふりカフェ	平成30年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域には、飲食店もなく、近隣にふらりと立ち寄れる場所がない。目的がなくともふらりと立ち寄れる居場所づくりの一環として、また、ケアプラザのPRの一環として、平日の空きスペースを利用して、出入り自由、予約なしのカフェを開設する。	5: 地域		毎月第2月曜日 10:00～15:00		
40	仏向HEROS研修会	平成30年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	ボランティアグループ「仏向HEROS」が本格稼働しました。大掛かりな案件も増えてきた事もあり、いざというときに危険回避すること、応急手当を含めた研修を開催し、自衛の手段を身に付けてもらう。また、広く地区のCPにも声をかけることで、同じボランティアの方たちの参加を促し、講習後、交流会を開くことで、課題共有、問題解決の手立てとしてもらう。	5: 地域		年1回 未定		
41	音読を楽しむ会	平成30年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	介護予防の観点からも、注目されている音読を楽しむ講座。体操等の身体を動かすことに興味のない方でも気軽に参加できることで、同じ趣味の仲間づくりを行い、閉じこもり予防にも繋げる。また、個人的に楽しむこともできるが、音読～朗読とスキルアップできれば、大人向けの朗読ボランティアとして活動することも視野に入れる。	5: 地域		毎月第3金曜日 13:00～14:30		
42	地域向け認知症講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	認知症の方への見守りづくりを考えた時、まずは地域の方の認識と理解が必要と考え、専門家がかつわりやすい内容での講演を企画したいと考えた。また、地域の抱えている問題は、それに携わっているケアマネージャーがよくわかっているため、地域の事例についてアドバイスしていただく機会も併せて設け、地域の方とも共有することで、地域の認知症への理解と対応力をアップさせる。	5: 地域		川崎幸クリニック院長 杉山孝博先生による講演会		
43	アフタヌーンコンサート	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	世代を超えた地域住民同士の交流を目的に実施する。仏向地域ケアプラザから送迎車を出し、ケアプラザから遠く、日ごろケアプラザに来ることができない高齢者も事業に参加できることを目的に行う。	5: 地域		年1回		
44	健康講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	市民病院の医師との協力のもと健康講座を開催(テーマは検討中)。	1: 高齢者		仏向地区対象会場: 仏向町内会館 年1回 10月予定 保健活動推進員との共催事業		
45	支え合い運転ボランティア養成講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	地区社協を中心として、移動支援が実施されている中で、一番の問題は運転ボランティアの確保と質の向上である。特に確保については、定年退職後の男性のボランティア活動へのきっかけになる可能性が高く、講座という形をとすることで、お一人でも参加しやすいと考える。	5: 地域		講師: かながわ福祉移動サービスネットワーク		
46	介護予防リーダー研修	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	きらりに認定された活動グループを中心に、そのリーダーと地域活動グループで中心的役割を担っている民生委員を中心に介護予防のリーダー研修を実施する(理学療法士の導入)。	5: 地域		きらりシニア塾に認定されている活動グループのリーダー 会場: 仏向ケアプラザ多目的ホール 年1回		
47	いきいき運転講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	世間的に問題になっている高齢者の運転。いつまでも安心安全に運転を続けられるための講座を実施する。	5: 地域		DVDを見ながらグループワーク 認知機能の計測 協力: 保土ヶ谷警察交通課、運転免許センター		
48	出張講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザで展開している「音読」「パソコン講座」を地域でも展開。介護予防、ICTの普及につなげる。	5: 地域		年2回程度自治会館・町内会館に出張して実施予定。		
49	作って覚えるパソコン講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	超入門PC講座のステップアップ講座。パソコンを生活の中で活用する方法を学び、パソコンを身近なものとしてとらえ、将来的にICT化に対応する力をつける。	1: 高齢者		毎月第2火曜日10:00～11:30 月に1回テーマを決め、実用的なノウハウを身に付けてもらう。		
50	橘中学校福祉教育(高齢者疑似体験)	平成26年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	今後、地域を支えていくことになる子どもたちに向けて、高齢者が実際にどんな状態で町を歩いているかを装具を着用し体験する。この体験を通して、自分たちにはどういったことができるかを考えてもらい、地域の福祉保健活動へとつなげる。	4: 子ども・青少年		対象: 橘中学1年生の希望者 年1回 会場: 橘中学校 共催: 保土ヶ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会		